

特集「音楽情報処理の新展開（音楽情報科学研究会 20周年記念特集）」の編集にあたって

後藤 真孝^{1,a)}

音楽情報処理は世界的にも大きく発展し続けている研究分野で、若手研究者や学生にも人気があり、大きな注目を集めている。物質的資源の乏しい我が国において音楽情報処理のようなコンテンツ分野の研究開発が果たすべき役割は大きく、情報処理学会や日本社会の発展をけん引するぐらゐの勢いで成長していくことが期待される。

そうした音楽情報処理に関する研究発表の場は国内では当学会の音楽情報科学研究会が最もさかんであり、1993年に発足以来、多数の研究発表や企画によって活発に活動し、2013年に20周年を迎えるまで大きく成長してきている。研究者数の増加とともに、研究内容も高度化しており、産業分野での実用化もさかんである。これにより、多くの人々が音楽情報処理研究の成果を享受して、音楽の鑑賞において新しい音楽やシステムを受容するだけでなく、自身が音楽制作者となるなど能動的に音楽を楽しみ、日々を豊かに過ごすことができるようになってきている。様々な研究テーマが生まれ続け、最新の技術を用いるだけでなく、他分野でも有益な技術の提案が活発に行われている。

このように広がりをもって発展してきた音楽情報処理研究活動のいっそうの活性化、関連研究論文投稿の促進、すでに音楽情報処理研究に携わっている研究者はもちろん、今まで携わってこなかった研究者にも意義のある研究内容を知ってもらうことを目的として、研究会発足20周年を記念した特集号を企画した。特にテーマは限定せず、音楽情報処理に関連する幅広い観点からの研究論文を募集した。

今回の新たな試みとして、論文の参考資料としてマルチメディアコンテンツ（動画ファイル）の添付を勧め、著者が投稿時にコンテンツをアップロードすると査読時に必ず閲覧されること、ただし、参考資料を見なくても論文の内容を理解できる必要があることを募集時に明記した。時間長に上限は設けなかったが、査読では3分以降は見ない場合があることを伝えた。採録後には、動画共有サイト（ニコニコ動画とYouTube）に著者自身がアップロードしたURLを提出することで、音楽情報科学研究会が管理す

る動画一覧（マイリストやチャンネル）から論文発行時にリンクされる。動画一覧には、音楽情報科学研究会のホームページからアクセス可能である。

論文投稿は29件あり、査読プロセスを経て14件（そのうち英語論文の件数は3件）を採録した（採録率48.3%）。不採録件数は13件、著者による取下げは2件であった。音楽情報科学研究会に関連した過去の特集号では、

2002年2月号 投稿27件、採録12件（松島俊明委員長）
2004年3月号 投稿23件、採録9件（片寄晴弘委員長）
2007年1月号 投稿25件、採録9件（平田圭二委員長）
2009年3月号 投稿27件、採録8件（堀内靖雄委員長）

のように過去3回の採録率が低かったのに対し、今回は大幅に採録率が高くなっており、地道で魅力的な研究活動と日ごろの研究会等の場での活発な議論により、音楽情報処理分野とそれを支えるコミュニティの成熟度が高くなった結果であると考えられる。著者が優れた論文を投稿した貢献が最も大きいですが、査読者やメタレビューが建設的で改善を促す査読に尽力し、論文の質を条件付採録で大きく向上させるのに貢献したことも特筆したい。2013年度には、音楽情報科学研究会発足20周年を記念した様々な企画・イベントが大々的に展開されるが、その2013年4月に出る本特集号の成功は、幸先のよいスタートである。

最後に、ご投稿いただいた著者の皆様、丁寧な査読や議論にご尽力いただいた査読者と特集号編集委員会の皆様、本特集号の機会を与えていただき編集を支援いただいた論文誌編集委員会と学会事務局の皆様に深く感謝する。

「音楽情報処理の新展開（音楽情報科学研究会20周年記念特集）」特集号編集委員会

- 編集長（ゲストエディタ）
後藤真孝（産業技術総合研究所）
- 幹事（五十音順）
伊藤彰則（東北大学）、片寄晴弘（関西学院大学）、平井重行（京都産業大学）、平賀瑠美（筑波技術大学）

¹ 産業技術総合研究所
National Institute of Advanced Industrial Science and Technology (AIST), Tsukuba, Ibaraki 305-8568, Japan

a) m.goto@aist.go.jp

- 編集委員（五十音順）

大島千佳（日本学術振興会/佐賀大学），小坂直敏（東京電機大学），亀岡弘和（NTT/東京大学），北原鉄朗（日本大学），寺田 努（神戸大学），浜中雅俊（筑波大学），平賀 譲（筑波大学），平田圭二（公立ほこだて未来大学），帆足啓一郎（KDDI 研究所），堀内靖雄（千葉大学），坂東宏和（ポトス株式会社）